

脛骨近位骨腫瘍 腫瘍用人工関節置換後 超長期成績の検討に関する多機関共同観察研究

1. 研究の対象

1990年1月1日～2025年12月31日までに悪性骨・軟部腫瘍（転移性骨腫瘍および中間悪性腫瘍含む）にて対象の施設で脛骨近位端置換術を受けた患者

2. 研究目的・方法

研究目的：脛骨近位端術後の患者さんの超長期成績を明らかにすることです。
研究方法：研究対象者の診療録から治療歴などの診療情報を抽出し、解析を行います。
研究実施期間：研究許可日～2029年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：生年月日、性別、診断日、診断名、治療内容、合併症、手術時間、手術内容、使用したインプラントの機種、術後の患肢の状態等

4. 外部への試料・情報の提供

当院で収集した情報は、特定の個人を識別できないよう加工を行います。氏名などの個人情報と符号の対照表は、当院の研究責任者が厳重に保管・管理します。データセンター（国立がん研究センター）へのデータ提供は、特定の関係者以外がアクセスできない安全な状態で行います。本研究で用いた情報は、将来の医学的研究のために、研究終了後も適切に保管させていただきます。新たな研究に用いる際には、あらかじめ研究計画書を作成し、倫理審査委員会の承認等の必要な手続きを踏んだ上で行います。その際、新たな研究の概要については、公式ホームページ等にて情報公開いたします。

5. 研究組織・研究責任者

当院の研究責任者：准教授 今西 淳悟

分担研究者：講師 佐藤 健二

日本骨軟部肉腫治療研究会参加施設

東京大学	小林寛（整形外科・講師）
福井大学	松峯昭彦（整形外科・教授）
奈良県立医科大学	塚本真治（整形外科・助教）
自治医科大学さいたま医療センター	秋山達（整形外科・教授）
岡山大学	中田英二（整形外科・准教授）
愛知がんセンター	筑紫聡（整形外科・部長）

日本大学医学部附属板橋病院	小島敏雄（整形外科・准教授）
弘前大学	大鹿周佐（整形外科・講師）
山形大学	菅原正登（整形外科・講師）
鳥取大学	山家健作（整形外科・講師）
近畿大学	橋本和彦（整形外科・准教授）
滋賀医科大学	竹村宜記（整形外科・助教）
南松山病院	坂山憲史（整形外科・副院長）
がん研有明病院	阿江啓介（整形外科・部長）
東北大学	吉田新一郎（整形外科・助教）
神戸大学	原仁美（整形外科・助教）
栃木県立がんセンター	菊田一貴（骨軟部腫瘍・整形外科・科長）
防衛医科大学	須佐美知郎（整形外科・講師）
九州大学	遠藤誠（整形外科・講師）
東海大学	丹澤義一（整形外科・講師）
宮城がんセンター	保坂正美（整形外科・副院長）
福島県立医科大学	金内洋一（整形外科・講師）
名古屋大学	生田国大（整形外科・講師）
東京歯科大学	渡部逸央（整形外科・講師）
大阪大学	伊村慶紀（整形外科・助教）
高知医療センター	沼本邦彦（整形外科・主任医長）
帝京大学	今西淳悟（整形外科・准教授）
杏林大学	森井健司（整形外科・教授）
徳島大学	西庄俊彦（整形外科・特任准教授）
神奈川県立がんセンター	根津悠（骨軟部腫瘍外科・医師）
千葉県がんセンター	米本司（整形外科・部長）
慶應義塾大学	相原佑貴（整形外科・医師）

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。なお、この研究が適切に行われているかどうかを確認するために、第三者の立場の者が研究対象者の方のカルテやその他の診療記録、研究データなどを拝見することがあります。このような場合でも、これらの関係者には守秘義務があり、個人情報は守られます。

【問い合わせ先】

〒173-8606 東京都板橋区加賀 2-11-1
帝京大学医学部 整形外科学講座
担当：佐藤 健二 電話：03-3964-1211（代表）